

## AJEC

日本編集制作会社協会

平成16年1月20日発行

【事務局】

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町12-6 南平台ベルウッド6F

TEL 03-3496-0121 FAX 03-3464-6944

## 面の展開と縦軸の強化を達成し法人化をめざす

2004年 理事長挨拶

あけましておめでとうございます。新年にあたり、協会活動の今年の展望について、檜森雅美理事長からご寄稿いただきました。

あけましておめでとうございます。協会活動には平素よりひとかたならぬご理解とご協力をたまわりあつく御礼申し上げます。

1983年4月に産声を上げた日本編集制作会社協会は今年22年目の春を迎え、業界唯一の全国団体として活発な活動を行っています。

今年、理事会として最優先の課題としたいのは、次の3つのことです。

## 1 ◆ 地方のプロダクションの組織化を図る

出版界は90%の出版社が東京に集中する一極集中型の業界のため、我々編集プロダクションも在京の会員社中心の組織化を図ってきましたが、現在では編集・制作の仕事は地方にも広く分散する傾向にあり、東京以外でも有力なプロダクションが多数輩出されてきています。業界唯一の全国団体である日本編集制作会社協会としては、そうした地方の力のある編集プロダクションに働きかけ、情報交換、人材育成、営業サポートなどの面で、さまざまなメリットを提供していかねばなりません。情報通信網の発達により、東京だけが情報発信の中心地である時代は終わったのです。地方に存在する知的資産や文化遺産などを丹念に発掘し、全国に向けて発信してい

く。そうした活動の一助を担ってこそ、真に社会に貢献できる存在意義のある協会になることができるでしょう。

## 2 ◆ 社歴の短い会員社の入会を促す

協会も20年もたつと、社歴の長い会員社の数が多数を占めるようになってきます。しかし、東京だけでも毎年数十、いや数百の編集プロダクションが新たに誕生しています。協会の使命はそうした誕生間もない新しい会社に将来の飛躍へのきっかけやネットワークを提供することです。

新しくして若い会社には新鮮な経営理念や常識の殻を打ち破ったノウハウなどがあります。そうした会社と相互に交流し、互いに刺激を与え合うことは、古くからの会員社にとっても学ぶべきものが多いはず。現状打破の気概に満

第74号

## Contents

面の展開と縦軸の強化を達成し法人化をめざす / 2004年版手帳発行のお知らせ	1
「協会の法人化を目指すべき」が賛成多数「協会活動に関するアンケート調査」結果報告 / 新入会員社紹介	2
「地方部会2003 in 琵琶湖」に24社35名が参加	3
実施活動報告 / 事務局だより / 東京国際ブッフェア2004	4



ちた若い会社に十分に活躍してもらう機会と場を提供する。これが今年の2番目の大きな

▲檜森雅美理事長 課題です。

## 3 ◆ リーディングカンパニーの組織化に着手する

地方への浸透を面の展開、若い会員社の獲得を縦軸の強化とすれば、もう一つの縦軸の強化がこのリーディングカンパニーの組織化です。現在、多方面で活躍しながらも当協会に未入会の編集プロダクションが少なからずあります。そうした有力なプロダクションに積極的な働きかけを行い、当協会への参加を促して、編集制作業界のステータスを高めていく。これが3番目の課題です。

次ページのアンケート結果にもありますが、当協会が法人化を実現することを目標とするならば、上の3つは避けて通れぬ課題といえます。皆さまの一層のご理解とご協力をあらためてお願いする次第です。

## 2004年版手帳発行のお知らせ

EDITOR'S DIARY 2004年版が内容をリニューアルして発行されました。正会員社55社と準会員社8社、賛助会員社9社、海外会員社1社の会社概要データを充実させて掲載、そのほか方眼のメモ欄や、アドレス欄、AJEC定款、編集制作料金基準表、主な出版マスコミ等の住所録、常用漢字一覧表、DTP書体見本を充実して掲載。事務局宛FAX(03-3464-6944)又はE-mail(office@ajec.com)にてご注文を承ります。追加注文も承ります。定価1,300円(税込)。



# 「協会の法人化を目指すべき」が賛成多数

## 「協会活動に関するアンケート調査」結果報告

協会正・準会員社を対象に昨夏実施したアンケート調査の集計結果が10月にまとめられ、理事会に報告されました。一部は前号の理事長寄稿でも紹介されていますが、今回はその他のアンケート内容についても報告いたします。

今回のアンケートには会員社の過半数を占める46社が回答しました。協会活動の現状や将来の展望についての率直な意見が寄せられました。その中から注目すべき項目をピックアップして紹介します。

### ◆「部会活動のあるべき姿」

現在協会には、教材、一般書、企業出版、デジタル、地方の5部会があり、会員社はそのいずれかもしくは複数の部会に参加しています。「あるべき姿」としては「現状の懇親会のみでいい」という回答が56.5%と過半数を占めていますが、「もっと勉強の場にしてほしい」という意見も30%近くあり、無視できない声となっています。

### ◆「例会に対する意見」

部会の壁を超えて、全会員社を

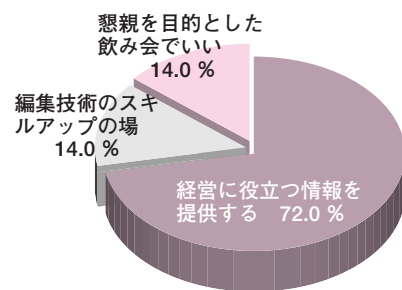
対象に実施されているのが例会です。従来、経営セミナー的な内容を軸に実施されてきましたが、従来通り「経営に役立つ情報を提供する」場であってほしい、という意見が72%と圧倒的な多数を占めました。「編集技術のスキルアップの場」「懇親を目的とした飲み会でいい」という回答はそれぞれ14%にとどまりました。

### ◆「今後の取り組みに対する意見」

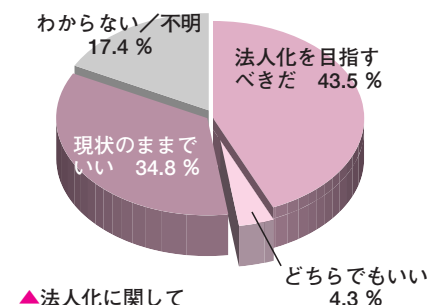
「協会の法人化を目指すべきだ」という回答が43.5%で、「現状のままでいい」の34.8%を上回りました。

意外と支持率が低かったのが「AJEC賞」で、「あったほうがいい」という回答は26.1%とほぼ4社に1社の支持にとどまりました。

現在、年間9万円の「年会費に



▲例会に対する意見



▲法人化に関して

関して」は、「現状のままでいい」が47.8%で、「もっと上げてもいい」の8.7%、「もっと安くすべきだ」の17.4%、「わからない/不明」の26.1%をおさえてトップに立ちました。

ご回答をお寄せいただいた会員各社の皆さまに御礼申し上げます。今回の地方部会は、まず理事長の

## 新入会員社紹介 正会員社

### 正 有限会社 くすのき舎

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-5-7 中澤ビル 3階B

TEL03-3942-2420 FAX03-3942-2420

代表取締役 佐々木 光男

当社の特徴→校正者の職能集団。大手・中堅出版社などの①雑誌8誌、②書籍年間約500冊、③大手塾教材の校正・校閲を担当。a 原稿に忠実な引合せ、b 確かな言語感覚の素読み、c 堅実で綿密な校閲は好評。常勤12名と外校正者多数が参画。校正室には参考図書も充実し、幅広い分野に対応しています。

#### 会社 DATA

設立→2001年2月  
資本金→300万円  
社員数→12名  
主な取引先→大手・中堅出版社、自費出版会社、印刷会社、研究機関、編集制作会社

### 正 三松堂印刷株式会社

〒101-0065 千代田区西神田 3-2-2

TEL03-3263-2519 FAX 03-3263-1259

URL <http://www.imagefactory.jp>

email [dejima@sanshodo.co.jp](mailto:dejima@sanshodo.co.jp)

代表取締役 矢部 一憲

当社の特徴→印刷とデジタル配信の支援システム「出版 P2P プラン」を開発し、この支援システムをベースに電子書籍の受注や XML によるデータ配信の構築を受注しております。この支援システムは上記 URL の会員サイトにて無料でお使いいただけます。

#### 会社 DATA

設立→1902年  
資本金→3,975万円  
社員数→250名  
主な取引先→大手出版社、広告代理店、官公庁ほか

### 正 有限会社 発想工房ジー・スタッフ

〒064-0918 北海道札幌市中央区南18条西12丁目 2-16

TEL011-532-1668 FAX011-532-1683

URL <http://www.g-staff.co.jp>

email [kikuchi@g-staff.co.jp](mailto:kikuchi@g-staff.co.jp)

代表取締役 菊地 幸美

当社の特徴→1988年、グラフィックデザイン工房(株)ジー・スタッフ設立。1996年、編集プロダクション(有)発想工房ジー・スタッフ設立、現在に至る。雑誌、書籍、PR誌、PR媒体などの企画から編集・取材・制作まで。

#### 会社 DATA

設立→1996年4月  
資本金→300万円  
社員数→6名  
主な取引先→大手出版社、編集制作会社、印刷会社ほか

# 「地方部会2003 in 琵琶湖」に24社35名が参加 Ⅰ

「地方の出版企画を大手出版社へ」をテーマに

昨年10月末、滋賀県の「エクシブ琵琶湖」において、全国各地から有力編集プロダクション24社35名が参加し、1泊2日の地方部会（小林哲夫部会長）が開催されました。「地方の出版企画を大手出版社へ」をメインテーマとし、全国の編集プロダクション間のネットワークづくり、経営上・営業上の情報交換、将来的な業務提携など、「ビジネスに直結する部会」を基本コンセプトに、活発な議論が展開されました。



▲24社35名が参加したく地方部会 in 琵琶湖

檜森雅美氏より「（地方部会で）これだけの人数が集まったのは初めて。各編集プロダクション同士の啓発、ビジネスにつながる会にしたい」という挨拶から始まり、出席者35名の自己紹介と簡単な挨拶のあと、第1部「出版企画のポイントと大手版元に売り込むノウハウ」、第2部「各種企画案の検討」、第3部「懇親会」の3部構成で行われました。

第1部は、AJECの会員社で、大手出版社と取引のある4社のプロダクションの代表者、(株)アーク・コミュニケーションズの檜森雅美氏、(株)ロム・インターナショナルの外山操氏、(株)ガリバープロダクツの通谷章氏、編集工房グルー

プの森口博氏がパネラーになりました。まず今回の地方部会開催のために東奔西走された森口氏より、20年間にわたる自社の地方での活動の経緯報告のあと、「編集プロダクションと出版社がどんな関係で共存しているか、出版社にどんな売り込みをしたらよいかを議論する場としたい」と趣旨説明があり、そのあと、各パネラーから、中央の編集出版事情、中央から見た地方、出版企画の立て方、大手出版社への企画の売り込み方など、具体的な会社名や資料・企画書等を公開していただきながら、ホットな情報を含めて数々のノウハウをお話ししていただきました。質疑応答も、「ビジネスに

直結する」話題であったからか、活発に行われました。

第2部は、宮城県から参加された(株)東北レジャー情報の吉田総耕氏が作られた「ひな暮らし」、(株)ガリバープロダクツの通谷章氏が提案された「通勤文庫」、編集工房グループの森口博氏が用意された「おとなの修学旅行」という3つの出版企画を、パネラーを含めて参加者全員で具体的に吟味・検討し、大手出版社へ売り込むノウハウについて議論しました。

第3部の懇親会は、昼の白熱した議論のあとのせいか、お互いに初対面とは思えないほどの盛り上がりを見せました。

## 新入会員社紹介 賛助会員社・海外会員社

### 賛助 関西編集制作協会 PEAK

事務局  
〒537-0001 大阪市東城区深江北1-14-15 (株)日本教育研究センター気付  
TEL06-6974-2466 FAX06-6974-1799  
理事長 村瀬 廣光  
当会の特徴→関西の学参系編プロを中心に構成された編集制作のプロ集団です。原稿作成、編集、デザイン、イラスト、DTP、印刷、出版とあらゆるニーズにこたえます。毎月理事会を開催し、会報を発行して活発に情報交換を行っています。

※手帳と会員ガイドに記載されている電話・FAX番号は誤りですので、ご訂正お願いいたします。

協会 DATA  
設立→2003年4月  
会員構成  
理事会員 6社  
特別会員 2社  
準会員 18社(人)

### 賛助 株式会社 クリエイティブ・センター

〒108-0074 東京都港区高輪1-3-13 高輪1丁目ビル2F  
TEL 03-3473-7910 FAX 03-3473-7928  
代表取締役 湯原 直昭  
当社の特徴→1965年11月に設立。図書印刷株式会社の企画制作部門として、出版メディア、SPメディア、PRメディア、デジタルメディアとあらゆるジャンルのコミュニケーションメディアの企画制作を行い、印刷製本加工へとつなげるオールインワンの先端機能を発揮しています。

会社 DATA  
設立→1965年11月  
資本金→1,000万円  
社員数→31名  
主な取引先→大手出版社ほか

### 海外 三思堂文化事業 有限公司

〒231 台湾台北県新店市中正路568号6F  
TEL 886-2-2218-6518 FAX886-2-2218-8540  
代表者 施 孝忠  
当社の特徴→一般書籍の企画、出版のほかにPR誌、社内報、カタログ、学習刊行書類、及び雑誌などの編集と制作全般。月ごとに新刊30冊ほど、各々単行本に3~4枚のCDが付き、またCD付きの月刊誌『日語通』(時事日語月刊)1冊も刊行しています。

会社 DATA  
設立→1988  
資本金→台湾ドル1,000万円  
社員数→正社員40名  
契約社員20名  
担当窓口→『日語通』編集部 林 徳勝



## 実施活動報告

例会

11/17



▲ 左

秋の例会が11月17日午後6時30分から東京・市谷のアルカディア市谷(私学会館)で開催されました。当日はジャーナリストの石堂徹生さんを講師にお招きし、「社長力」の鍛え方—勝ち組になるための実践・中小企業の社長学」と題して講演していただきました。

石堂さんは夕刊フジ紙上で約20年にわたって数百人もの社長インタビューをなさってきた「中小企業社長学」の第一人者で、『中小企業の採用作戦』『銀行生き残り革新戦略』『そのとき、社長は何をしたか』など多数の著書を上梓されています。「中小企業にあっては社長力こそが会社の盛衰を決める」という持論から繰り出され

る、「等身大のB級社長が勝つ時代」「会社存亡の危機を社長はどのようにして乗り切ったか」「社長力」で修羅場を勝ち抜く10の条件」などのテーマに沿った示唆に富むお話に、参加した26名の会員は熱心に聞き入っていました。

忘年会

12/12

今年も毎年恒例の忘年会が、12月12日午後6時30分から開催されました。今回の会場はJR四谷駅前にあるスクワール麹町7階の「サブニール」。カウンターから食事や飲み物を取って椅子でくつろぐお洒落なビュッフェ形式で、大きく開け放たれた窓からは、目の

前の四谷界隈をはじめ、赤坂や六本木の夜景が遠望でき、なかなかの雰囲気の間です。

当日は凸版印刷(株)、大王製紙(株)、(株)クリエイティブ・センターなどの賛助会員をはじめ、正会員、準会員など39名が出席し、大変な賑わいとなりました。冒頭挨拶に立った檜森雅美理事長は、「今年もあとわずかになりましたが、お陰様でこの1年間は会員数も増加し、行事も活発に行われ、実りあるものとなりました。来年も会員の皆様のお力添えをいただき、日本編集制作会社協会をさらに発展させていきたいと思っています」と挨拶しました。

### 事務局だより

謹賀新年 皆様には、佳き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も、皆様のお役に立てるように勤めて参る所存です。お力添えをお願いいたします。

<1月～5月の行事予定>

- 1月23日(金) 教材部会新年会 午後6時30分「神田ふくるる」にて
- 2月20日(金) 企業出版部会 予定
- 4月 春の新人・若手社員研修 予定
- 4月22日(木) 東京国際ブックフェア2004 東京ビッグサイトにて  
～25日(日)
- 5月 通常総会 予定

<住所変更のお知らせ> (株)高雄宏政事務所 代表取締役 高雄宏政  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-37-4 友田三和ビル3F  
※住所・電話・メールなどは変更ありません。階数が4階から3階にかわりしました。

## 「東京国際ブックフェア 2004」

4月22日(木)～25日(日) 東京ビッグサイトで開催

恒例となりました編集制作プロダクションフェアも、テレビ、新聞、その他マスコミでも大きく報道され、社会一般の方々の認知度も高まり、編集制作プロダクションの存在も知られるところとなりました。このことにより、出版社をはじめ企業、自治体、その他の出版物を発行するセクションからの問い合わせが年々多くなっています。

過去出展された会員社は、そ

のメリットの大きさと効果を高く評価し、ほぼ例年利用されています。その一方、一度も会場に足を運ばれていない会員社の方も多いようで、このイベントへの興味関心とメリットの享受については二極化が進んでいるように見受けられます。

出展ブースへは、出版社の方や企業の広報の方がたくさん来られ、普段お会いすることが

難しい方々にも直接PRができます。また、AJECブースにおいて「我が社の一冊」を手にとって見る人も多く、宣伝効果抜群です。是非出展されますよう、おすすめいたします。お申し込みは事務局で承ります。



▲東京国際ブックフェア2003